

## 第4章

# そ の 他

## 第4章 その他

### 第1節 被災社員への対応

#### 1. 災害見舞金の支給（151件）

社員及び家族に負傷はなかったものの、鳥取県西部地区（米子市・境港市・西伯郡・日野郡・東伯郡）及び島根県東部地区（安来市・能義郡）に居住している社員の家屋が損壊し、日常生活に多大な影響を及ぼすこととなった。

家屋が損壊した社員に対しては災害見舞金として、会社及びJR西日本共済会より151件の支給がなされた。

- ① 全壊 4件（会社から50,000円、共済会から300,000円）
- ② 半壊 24件（会社から50,000円、共済会から150,000円）
- ③ 一部損壊 123件（共済会から50,000円）

#### 2. 避難者へのお見舞（13件）

家屋の損壊や居住地区の避難勧告により、公民館等に避難した社員と家族に対して、会社として訪問の上見舞い（果物・飴・お茶を持参）を行った。

その中でお伺いした内容は、「家屋の壁が落ちて傾いている。」、「後片付けに相当な時間を要している。」、「自宅の裏山が崩壊する恐れがあり安易に近づけない。」、「地鳴り音がして怖い。」、「避難所は狭いので車の中で寝泊りしている。」などであったが、余震に対する不安と避難生活による疲労が蓄積していることが感じられた。

会社からは、皆生社員宿泊所（まつかぜ荘）の浴場を無料で開放、社宅を無料提供していることと、何でも気軽に連絡して頂きたい旨をお伝えしたところ、避難生活をされている社員・家族の方々から感謝のお言葉を頂いた。

訪問先等

- ・10月9日（7件）  
西伯郡西伯町（4件）、西伯郡会見町（1件）、日野郡日野町（1件）、日野郡江府町（1件）
- ・10月12日（5件）  
西伯郡西伯町（4件）、日野郡日野町（1件）
- ・10月13日（1件）  
西伯郡西伯町（1件）

#### 3. 皆生社員宿泊所（まつかぜ荘）浴場の無料開放

被災地においてライフラインが途絶している中、被災社員とその家族は日々の入浴に支障をきたしていたので、10月9日から皆生社員宿泊所（まつかぜ荘）の浴場を無料開放した。

#### 4. 被災社員に対する健康相談

震災発生後、長期間にわたる復旧作業及び代替輸送等に係わる社員の健康状態に関して、米子鉄道健診センターの医師及び看護婦が職場へ赴き健康相談を実施。また、第2回定期健康診断（深夜業務従事者）を活用し受検者に対する健康状態の把握と疲労回復へのアドバイスをを行った。

##### ① 職場訪問：8箇所

工務課（11/28）、米子保線区根雨管理室及び米子電気区根雨派出（11/29）、総務企画室（11/30）、米子電気区（12/5）、運輸課（12/11・12）、米子保線区（12/13）、米子施設区（12/15）

##### ② 第2回定期健康診断（深夜業務従事者）を活用した健康状態の把握とアドバイス

後藤総合車両所（10/19・20）、米子地区（12/1～8）

## 第2節 収入確保の取り組み

### 「いこうよ、山陰。」キャンペーン

鳥取県西部地震による米子支社の収入は大幅に減少したのをはじめ、他支社の収入にも鳥取県西部地震が影響した。また、旅館の予約キャンセルなど風評被害も激しく、山陰全体の観光客が著しく減少した。

鳥取県西部地震により発生した風評被害の払拭と、山陰への観光需要の増大を目的に、鳥取県・島根県と一体となって、旅行会社との共同キャンペーン「行こうよ、山陰。」を展開した。

次に主な実施内容を示す。

#### 1. 「行こうよ、山陰。」キャラバンの実施

「行こうよ、山陰。」キャンペーンでお客様をお迎えする地元の皆様の熱い思いを伝えるため、京阪神主要駅をステージとして、次の催しを行った。

##### ①伝統芸能の上演

京阪神の主要駅（大阪駅・京都駅・三ノ宮駅）で、鳥取県伝統芸能「傘踊り」と島根県伝統芸能「安来節」を上演。

##### ②奥出雲おろち号の展示

「奥出雲おろち号」の車両を展示し、内部で地元特産品や山陰スポットのパネル展示。

##### ③「山陽新幹線車内での観光PR」

山陽新幹線の車内で、鳥取・島根両県の観光キャンペーンレディらが、地元特産品、記念品、キャンペーンブック等を配布。

#### 2. 旅行会社へのキャンペーンに合わせた商品造成の懸念

旅行会社の商品造成を促すため、商品設定にあたっての特別割引率レートを設定し、増倍手数料を提供した。また、キャンペーン用商品のパンフレット経費も当社で負担した。

T i S、J T B、近畿日本ツーリスト、日本旅行、読売旅行で、J Rと宿泊がセットになった、通常より格安のキャンペーン特別商品を設定した。

次に各旅行会社の主な商品を示す。

#### 【各旅行会社の主な商品】

	商 品 名	施設数	タイプ
T i S	行こうよ、山陰。お手軽にプラン	12	個人型
J T B	ゆーゆ 皆生・玉造・松江	34	個人型
	ほってりあったか 三朝・鳥取	15	個人型
近畿日本ツーリスト	得だね JRで行く山陰	8	個人型
日本旅行	元気です！鳥取・島根	23	個人型
読売旅行	山陰味覚の旅 皆生別館芙蓉2日間	1	団体型

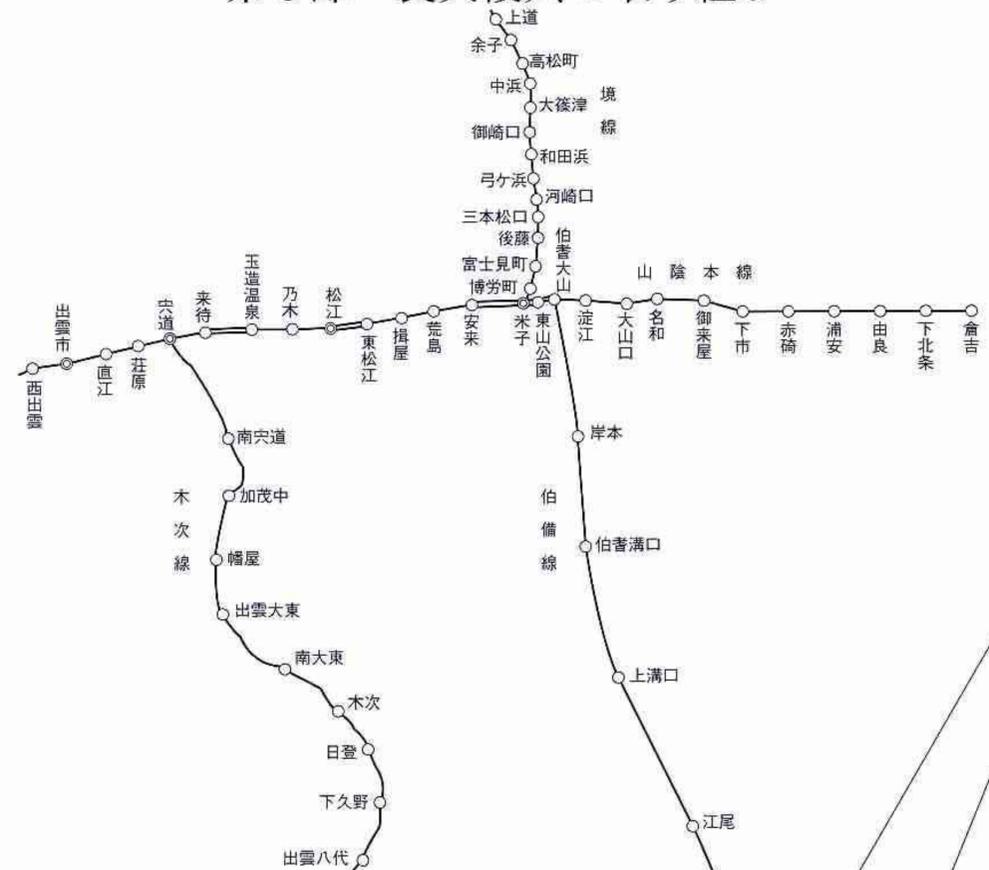
また特典として大山スキー場や松江城、山陰の立ち寄り温泉など、107箇所の施設で割引特典を受けることが出来る「ジョイフルパスポート」を山陰への旅行商品をお買い求めのお客様にプレゼントした。また、T i S、J T B、近畿日本ツーリスト、日本旅行でJ Rとお宿がセットになった山陰商品をお買い求めのお客様には、キヨスククーポン券（500円分）をプレゼントした。

### 3. 宣伝展開

キャンペーンの宣伝展開として、次の事を行った。

- ・ポスター掲出によるなどによる需要の創出。  
(B1ポスター1,840枚、B3ポスター17,920枚)
- ・当社提供番組「走れガリバー君の」2週連続放映
- ・山陰向け「駅プラン」宣伝強化ポスターの掲出
- ・山陰向け旅行商品、W E N S商品、駅プラン「かにカニ日帰りエクスプレス」の駅での宣伝・販売強化

### 第3節 震災復興の取り組み



伯備線 根雨～武庫 113k507m 土砂流入

**被害状況** (平成12年10月8日発生)  
 ・写真は起点方より撮影。  
 ・余震で沢地形斜面の集水部が緩み、不安定部分が時間を置いて崩壊、約400㎡の土砂が線路および並行する国道までを覆った。

**復旧工事概要**  
 ・崩土撤去: 500㎡  
 ・谷止工: 40m  
 ・フトン籠工: 65m  
 ・地下排水管: 90m  
 ・薬液注入工: 130㎡

**復旧対策**  
 ・暗渠排水溝による集水処理および  
 ・斜面の崩土対策として堰堤(谷止工)の新設

伯備線 黒坂～根雨 106k770m 切取崩壊(2次崩壊)

**被害状況** (平成12年10月28日、2次崩壊発生)  
 ・写真は終点方より撮影。  
 ・復旧工事施工中に、余震が原因と思われる斜面の再崩壊が発生し、200㎡を超える土砂が線路に流入した。

**復旧工事概要**  
 ・切土工(切取範囲): 延長90m×標高60m、30,000㎡  
 ・吹付格子砕工: 4,366㎡  
 ・客土吹付工: 4,260㎡  
 ・土留柵工: L=90m×H=6m、H型鋼造 ※11月17日に運転再開

**復旧対策**  
 ・斜面の再崩壊防止のため、広範囲にわたる切土工の実施  
 ・線路防護のための土留柵新設  
 ・切り土後の斜面侵食防止のため吹き付け

伯備線 下石見～生山 94k750m 斜面崩壊による土砂流入

**被害状況** (平成12年10月6日発生)  
 ・写真は終点方より撮影。松本トンネルの出口付近。  
 ・ロックシェッドには、崩壊土とともに倒木が折り重なっている。

**復旧工事概要**  
 ・ロックシェッド新設(延伸): 16m  
 ・落石止柵: 39m  
 ・ロープネット工: 1,150㎡  
 ・ロープ掛・もっこ工: 11箇所  
 ・客土吹付樹林化工法: 2,070㎡

**復旧対策**  
 ・崩土撤去および斜面整形、侵食防止  
 ・斜面上部の不安定な転石の落下防止  
 ・ロックシェッドの延伸による線路防護  
 ・斜面中間対策として落石止柵設置

伯備線 上菅～黒坂 104k451m 第6日野川橋脚損傷

**被害状況** (平成12年10月6日発生)  
 ・写真は起点方より撮影。  
 ・地震で橋脚周面上にクラックが発生、4Pは表面コンクリートが部分的に剥離した。

**復旧工事概要**  
 ・橋脚コンクリート巻き: 3基

**復旧対策**  
 ・クラックに樹脂注入  
 ・変状部にコンクリート巻き

伯備線 生山～上菅 97k690m 落石

**被害状況** (平成12年10月6日発生)  
 ・写真は起点方より撮影。  
 ・左側斜面から径4mもの岩石が落下し、線路を損傷して右側に平行した国道を飛び越え、河川内へ落下した。写真は残骸。

**復旧工事概要**  
 ・転石撤去: 26.8㎡  
 ・落石止柵: 36m  
 ・ロープネット工: 3,266㎡  
 ・ロープ掛・もっこ工: 7箇所  
 ・防土砂擁壁: 23m (写真)

**復旧対策**  
 ・斜面上部の不安定な転石の落下防止  
 ・線路際対策として擁壁新設  
 ・斜面中間対策として落石止柵設置

# (資料編)

## I 写真で見る鉄道の被害状況

# I 写真で見る鉄道の被害状況



▲米子駅 ホームにできた段差



▲米子駅前

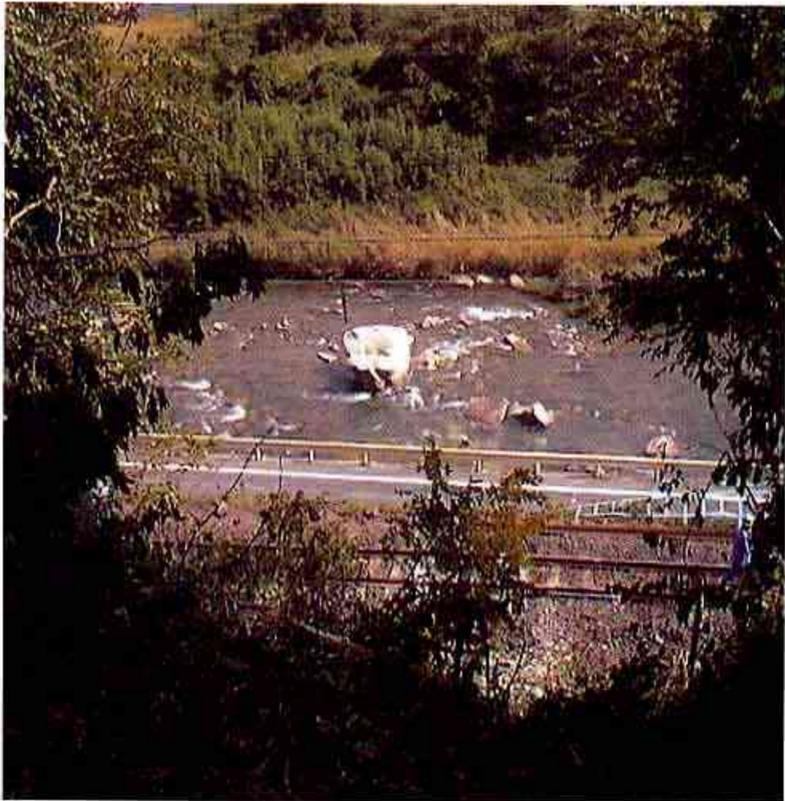
10月6日 伯備線94K750m切取崩壊



10月6日 伯備線95K140m土砂流入



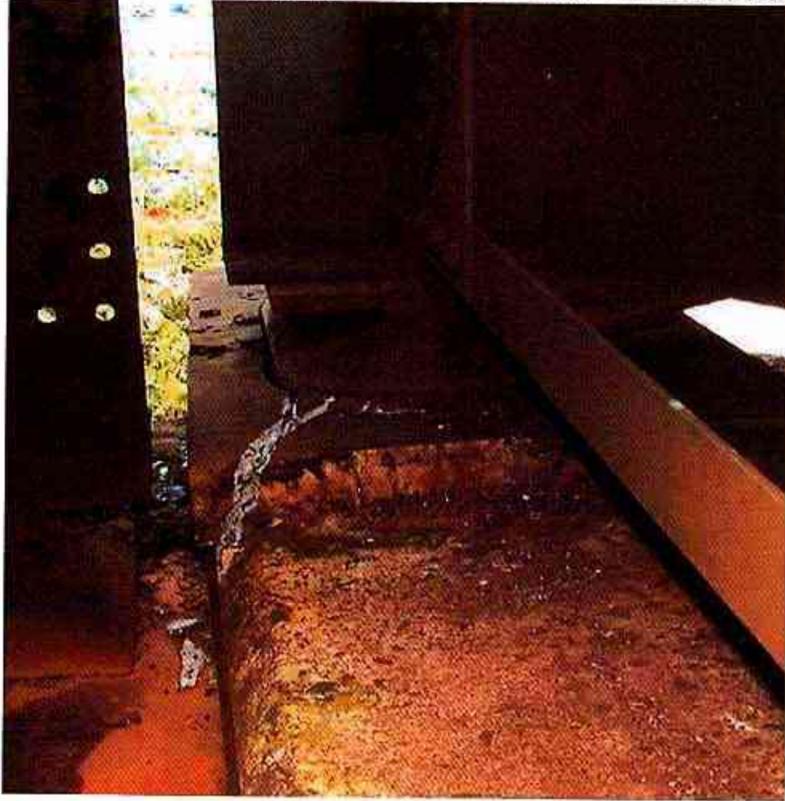
10月6日 伯備線97K690m落石災害



▼10月6日 伯備線96K35m下水きよ



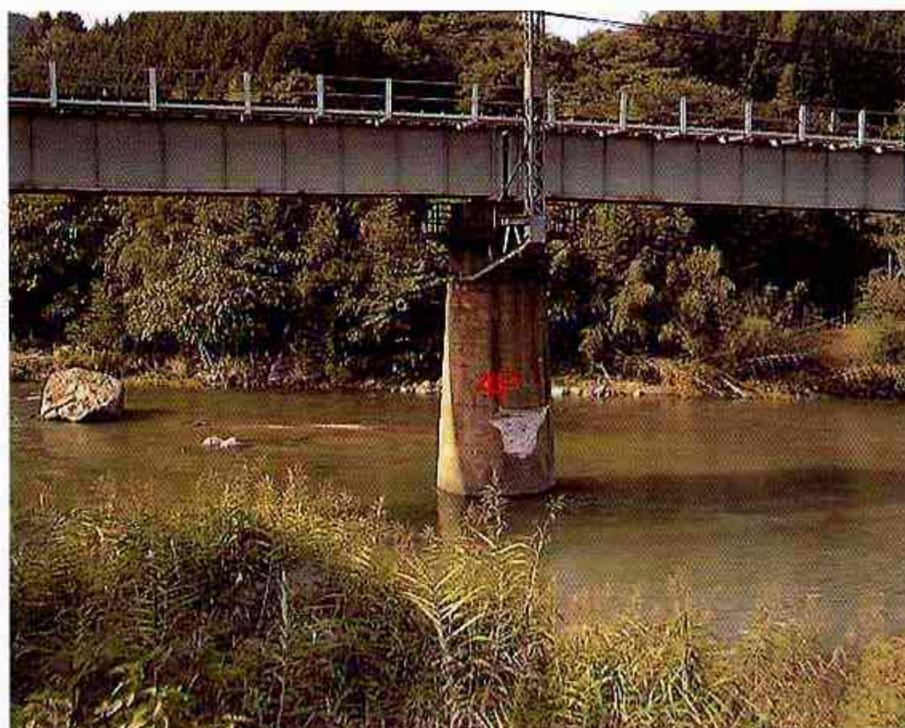
▼10月6日 伯備線98K340m第七日野川橋梁



▼10月6日 伯備線上菅駅ホーム



10月6日 伯備線104K451m第六日野川橋梁



10月6日 伯備線106K770m切取崩壊



10月6日 伯備線107K876m第四日野川B



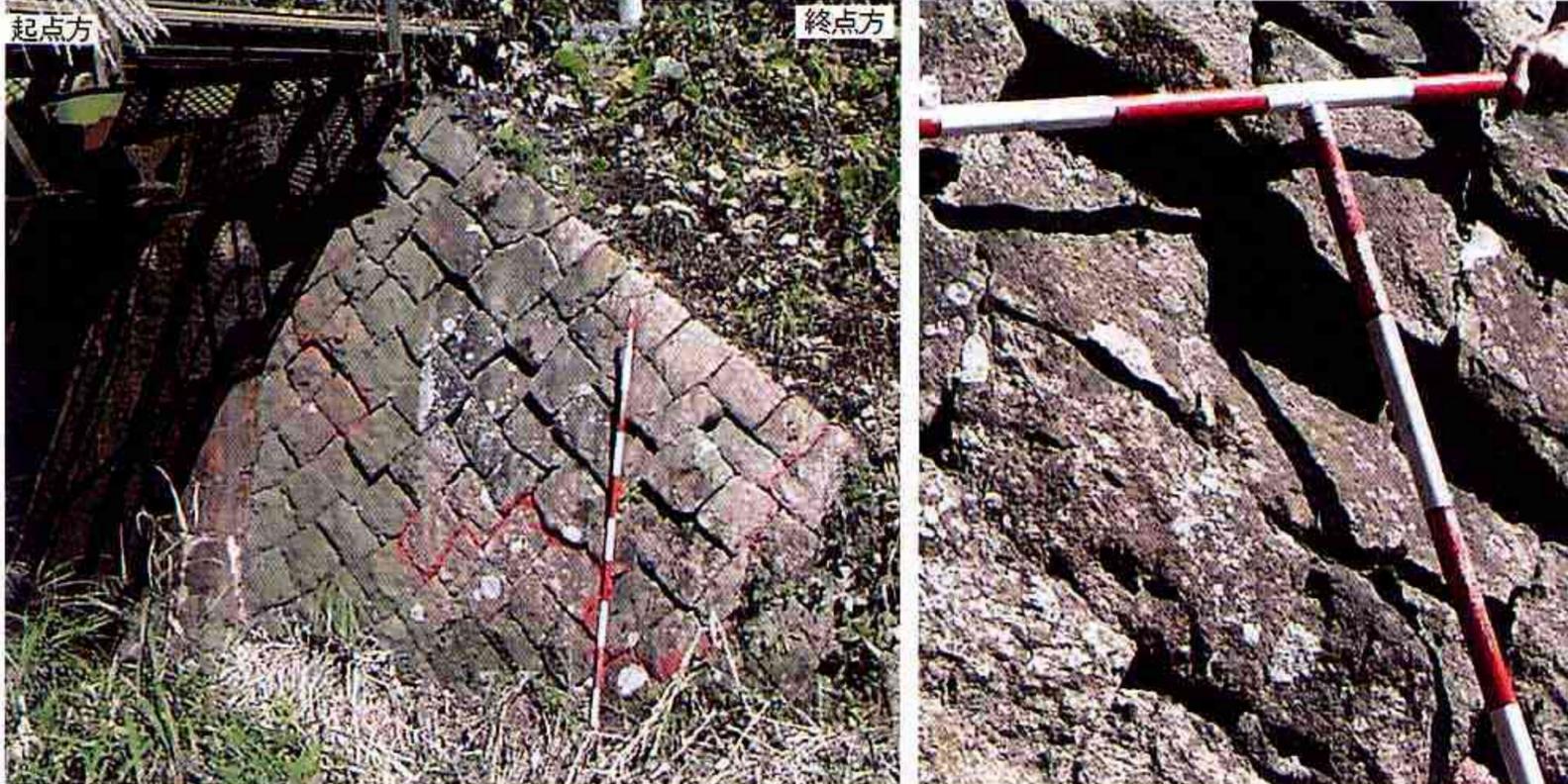
▼10月6日 伯備線108K001m護岸壁変状



▼10月6日 伯備線109K100mパラスト止変状



▼10月6日 伯備線110K120m大谷川B護岸

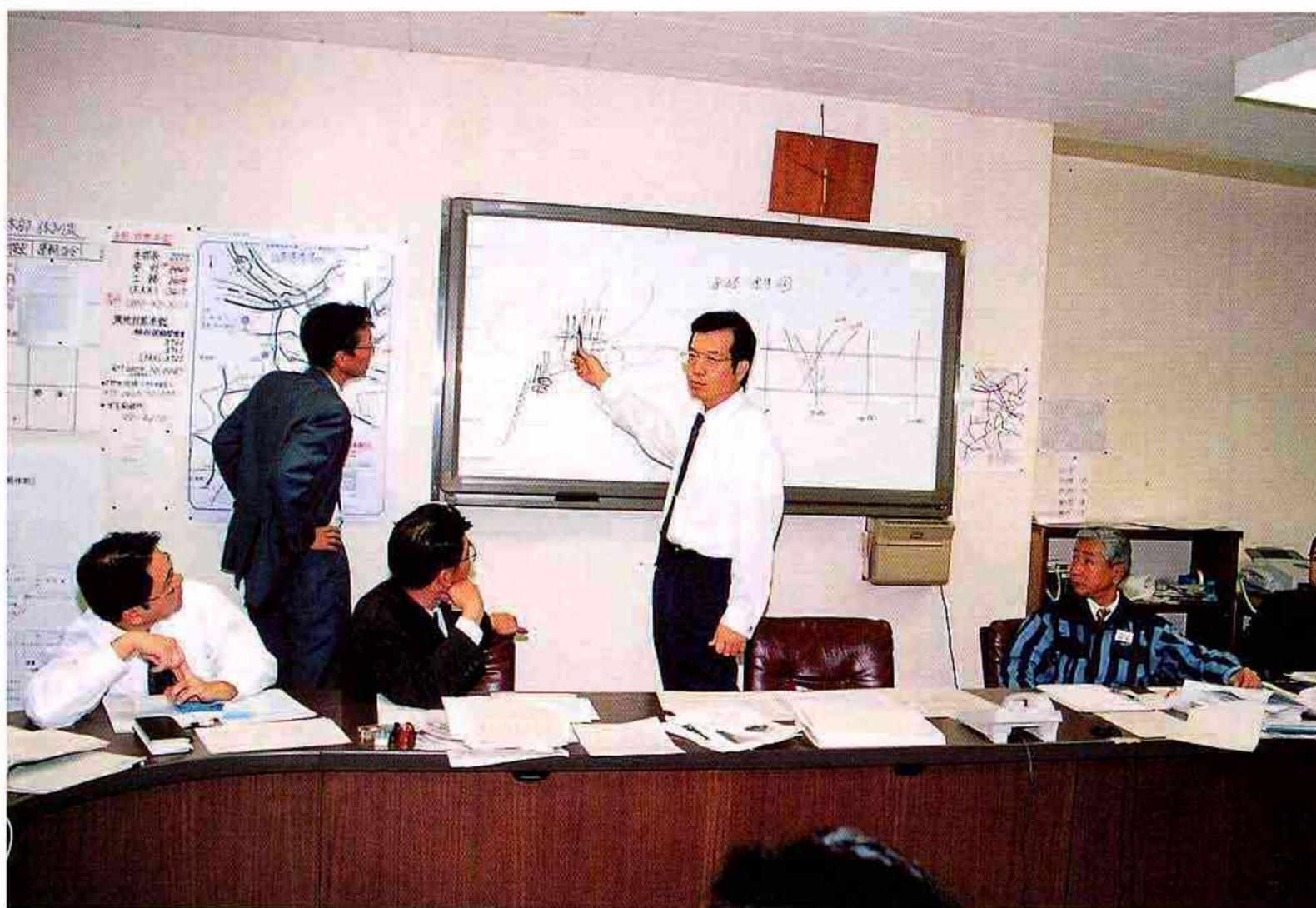


10月6日 伯備線112K110m第三日野川



10月8日 伯備線113K507m土砂流入





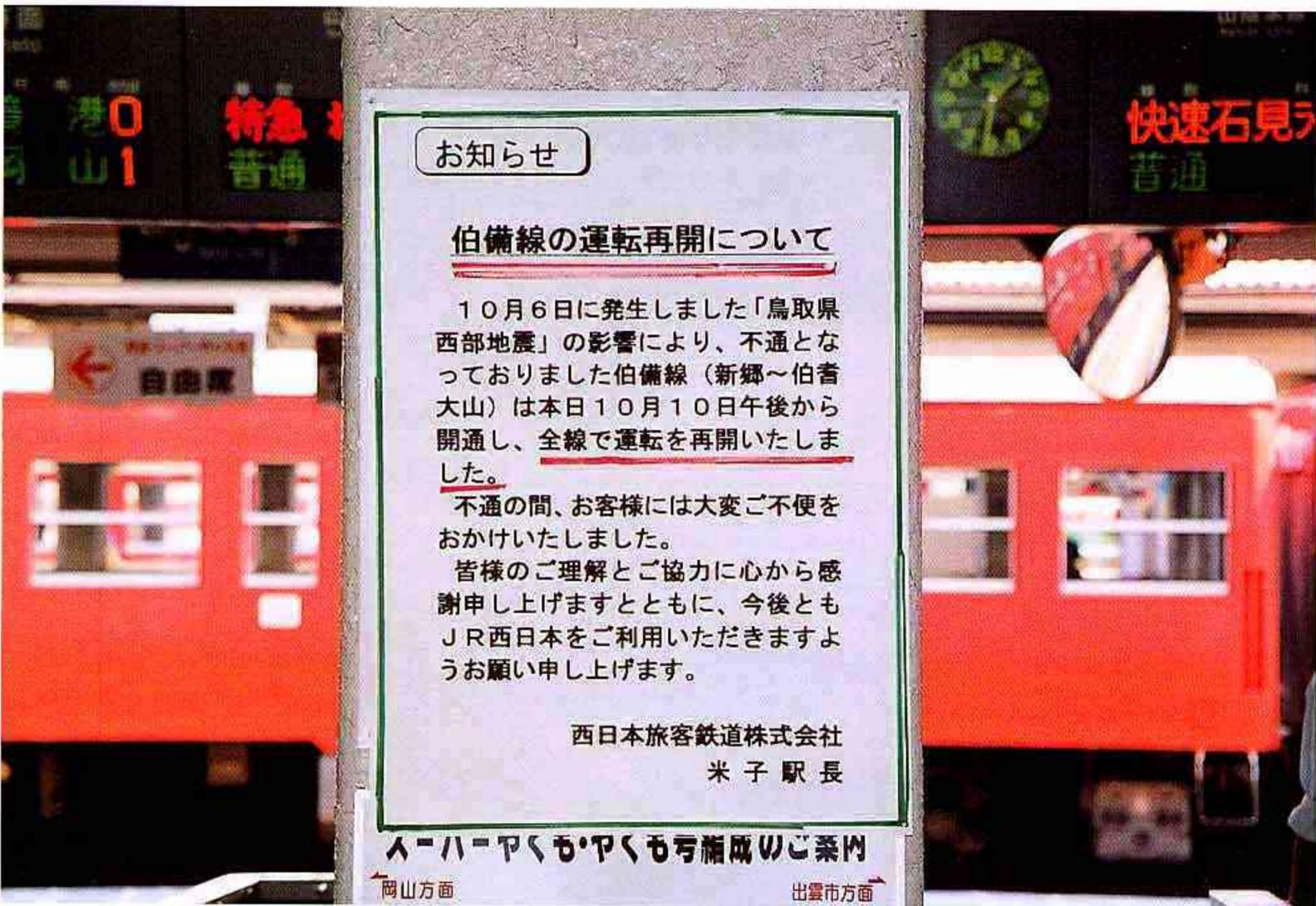
▲支社災害対策本部



▲災害情報センター



▲確認列車



▲駅案内

10月28日 土砂崩壊





10月28日 伯備線106K770m亀裂

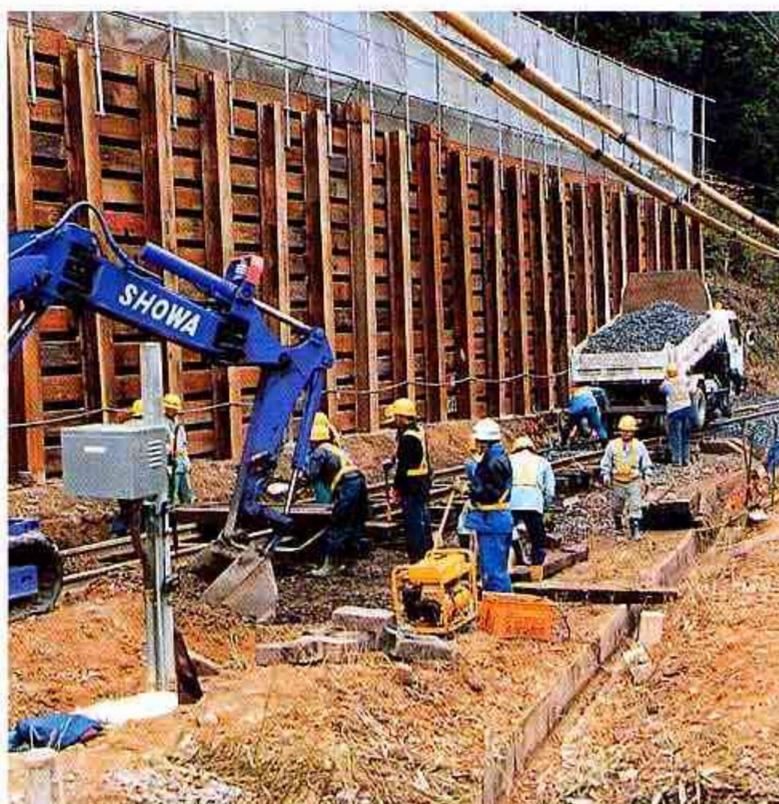




▲生山駅 バスへの乗りかえ



伯備線106K770m復旧までの動き





▲やくも開通

山陰中央新報提供



▲「行こうよ 山陰。」キャンペーン